学校番号	327

令和８年度　英語科（国際文化科）

教科	国際文化科	科目	アドバンスト英語 B	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	英語総合問題演習 WIDE ANGLE 6訂版 BOOK 4						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・難易度別の英文に対応できるように英文の構造を把握しながら問題演習を進めていきます。
・文法に関しても難易度別に対応できるようにさまざまな分野の文法を扱っていきます。その答えの根拠が何なのかしっかりと自分で言えることを目指して学習をしていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・外国語の音声、語彙、表現、文法の知識を深め、専門的な話題について理解する技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・場面・目的・状況等に応じて、学習した外国語の語彙や文法、表現を活用できる。
【学びに向かう力、人間性等】
・外国語を使って積極的に自分の意見や考えを表現しようとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法を、４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり聞いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝えあっている。	・外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら，外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して，自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	Lesson 1～5	Lesson 1 総合時制 1	a：学習した語彙、文法、表現を理解することがで、目的や場面に応じて適切に活用できる。 b:日常的な話題について、学習した語句、文法、表現を用いて書いたり話したりできる。 c:積極的に授業に参加し、自信を持って会話や発表をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表
		Lesson 2 総合時制 2				
		Lesson 3 助動詞 1				
		Lesson 4 助動詞 2				
		Lesson 5 態				
2学期	Lesson 6～10	Lesson 6 準動詞 1	a：学習した語彙、文法、表現を理解することがで、目的や場面に応じて適切に活用できる。 b:日常的な話題について、学習した語句、文法、表現を用いて書いたり話したりできる。 c:積極的に授業に参加し、自信を持って会話や発表をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表
		Lesson 7 準動詞 2				
		Lesson 8 関係詞 1				
		Lesson 9 関係詞 2				
		Lesson 10 接続詞				
3学期	Lesson 11～13	Lesson 11 名詞・代名詞	a：学習した語彙、文法、表現を理解することがで、目的や場面に応じて適切に活用できる。 b:日常的な話題について、学習した語句、文法、表現を用いて書いたり話したりできる。 c:積極的に授業に参加し、自信を持って会話や発表をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表	提出物 発表
		Lesson 12 特殊構文				
		Lesson 13 仮定法				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度